

第5回 元気わくわくカローリング大会 2月16日(日)

梶山地区恒例の第5回元気わくわくカローリング大会が地区内9チームの参加をいただき、晴れやかに開催されました。

各チームは、1月下旬より、公式練習を8日間行い、チームワークとコミュニケーションの向上を図りました。

試合は熱戦が繰り広げられ、元気よく楽しく、そして真剣に行われました。結果は、2分団が連覇し、優勝しました。



上位 順位

優勝 2分団
次勝 梶山新
三位 小杉ジェット



協力団体

梶山地区体育協会 梶山地区福寿会 入善町カローリング協会

梶山公民館だより

また来たくなる 心つながる公民館をめざして



発行 令和7年2月27日
梶山公民館
tel.fax 72-1980
e-mail: milale102181801@milale.ne.jp

令和7年1月5日 記念放水

新年を迎えて

新しい年を迎えて2ヶ月が経ちましたが、改めて新年を寿ぎ、この一年を目標の実現に向けて、取り組んでいかねばと思います。

地域の皆様には、日頃より、公民館事業にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

おかげさまで、今年度の各種事業は計画通り開催することができ、感謝を申し上げます。

本年の干支は、へび(巳)年です。へびは、脱皮を繰り返して成長することやその生命力の強さから「再生」「復活」「長寿」の象徴とされています。皆様と共に、健康で充実した1年になれば願っています。

また、昨年、元旦に発生しました能登半島地震から1年が経ち、復興が懸命に進められています。被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。公民館として緊急時の時に、素早く対応できるよう努めて参ります。

皆様に、これからもまた来たくなる公民館づくりを心がけ、運営していきます。今後ともよろしくお願いいたします。

館長 島 正彦



窓越しのささやき

2021年以来の大雪にみまわれた2月。

猛威をふるった大自然の仕業は日々の生活に直結し、新聞、郵便、宅配等のご苦勞されている姿を見た。この冬も除雪中の事故で命を落とされた高齢者が多く見られた。体と痛みいことであろうか。

座右の銘に「日々是好日」がある。あるがままを良しとし、今日の一日をかげがえのない好日に繋ぐ。

ともあれ、今日が一番若い日!

みのりある一年になることを願いつつ...

By 島先

女性学級

今年も恒例のしめ縄作りが、12月に行われました。講師は、昨年同様しめ縄作りの名人である杉田さんです。左縄は、非常に難しく杉田さんにコツを教してもらい、試行錯誤しながらようやく形になりました。しかし、縄が出来てからの稲穂や松竹梅、扇などの飾りつけ作業は、それぞれのセンスが光る楽しい作業です。自分で作ったしめ縄は、既製品とは違う温かさがあります。玄関に飾ると新年を迎える清々しい気持ちになります。巳年も女性部の活動を通して、地域の絆がより一層深まることを願っています。



(公財)花と緑の 梶山地方銀行の 活動紹介



"花々をお世話して癒されましょう" 一緒に活動しましょう!!

入会者には、入善支店にて、「ボランティア保険」に加入させていただきます。

又、全ての活動にご参加いただけなくても大丈夫です。少しの余暇時間をみんなで「わいわい」「がやがや」と活動しましょう。

<あとがき>

早いもので、令和6年度も終わろうとしています。皆さまのおかげをもちまして、今年度の事業は、計画通り開催することができました。今後も公民館の事業、梶山保育所の再利用推進等一つ一つ、前へ進めていかねばと思います。

終わりに、梶山公民館は、皆さんの利用を通じて、地域住民の「集う」「学ぶ」「つなぐ」の地域の学習拠点として、皆さんにより、育まれています。これからも大いに、利用、活用していただき、地域の向上、活性化につなげていただければと思います。

島(記)

大雪による影響について

大雪の状況

- ・今月、4日から、今季一番の強い寒気が流れ込み、大雪警報が発表されて日本海側で大雪となりました。気象台からは、交通障害などへの警戒、不要不急の外出を控えるよう呼びかけられたところです。積雪は、2021年以来、4年ぶりに60cmを超えて、除雪に追われる日々でした。
- ・この大雪は、地球温暖化による北極海の海水の減少が要因の一つとされています。改めて地球温暖化の防止が重要と思われます。

公民館の夜間、臨時休館について

今般、大雪による影響で、公民館の利用者の車の立往生や渋滞等を考慮して、2月4日(火)~2月7日(金)の夜間を臨時休館及び閉館を早めて、対応した次第です。利用者の方にはご不便をおかけしますが、今後も状況に応じて対応していきますので、よろしくお願いいたします。



山野草展示会 主催：花と緑の銀行 桐山地方銀行
後援：北日本新聞社
6月1日(土)～2日(日)



花と緑に包まれた美しい地域づくりに取り組み一環として、花と緑の銀行主催の山野草展が6月初めの土、日に開催されました。
山野草を育てられている地区の皆様より、出展していただき、繊細で可憐な山野草を見ていただきました。

ふるさと再発見の日帰りバスツアーを入善観光バスにて、今年は長野松本・安曇野方面を旅行しました。
桐山公民館を7時半に出発して10時頃、安曇野ちひろ美術館を見学しました。絵本画家いわさきちひろのそのやわらかで清澄な作品を観ることができました。
昼食は信州そば処の榎木野で手打ちそばをおいしくいただきました。
次に、国宝松本城では、五重六階の天守の最上階まで登りました。黒と白のコントラスト、堀に姿を写す天守は、美しく絶景です。
また、安曇野ワイナリーでは、ふどう畑やワインセラーを見学しました。北アルプスの麓、松本、安曇野の美術、文化財等に触れて、1日くつろぎ、学んで楽しく過ごしました。

ふるさと再発見
6月21日(金)



ふるさと探訪ウォーク 10月10日(木)

<主な行程>

バーデン明日横駐車場→舟見十三寺→舟見宿場の杵形→御前林→愛本の「ハバ」(流水客土の送水路跡)→愛本新用水→法福寺門前町→法福寺(坂東長者の墓地)→どやまランド(流水客土採土地)→バーデン明日

ふるさとを自分の足で巡る探訪ウォーク。今回は、坂東長者伝説の法福寺と「流水客土事業」の跡地、どやまランド等、明日～舟見地区を巡りました。
ナビゲータは、黒部川扇状地研究所 所長 鍋谷良和さんです。
秋晴れのもと、舟見野台地のいにしえをたどるウォーキングは、心地よく学んで楽しく歩きました。



桐山公民館まつり 11月9日(土)～10日(日)

昨年に引き続き、子供たちや地域・サークルの皆さんの発表の場、集う場として、公民館まつりを開催しました。
催しの部では、入善吹奏楽団による迫力ある吹奏楽のミニコンサートです。誰でも知っている音楽をみんなで口ずさみ、楽しみました。
おもてなしの部では、茶道教室の抹茶のふるまい。展示の部では、園児・児童の作品、公民館利用者、地域の方より、生け花、山野草、盆栽、書、写真、陶芸等を出品していただき、その趣を拝覧しました。
ランチサービスは、カレーライスをみんなでおいしくいただきました。



公民館大掃除
7月20日(土)



公民館をご利用いただいている区長会、社協、民生、婦人会、公民館利用者の皆様に毎年7月に日頃の届かない所を掃除していただいています。
大変清々しく、きれいになり、これからも大いに公民館を利用、活用していただければと思います。ありがとうございました。

魚つかみ取り大会 8月24日(土)



恒例となりました魚つかみ取り大会を横山公民館と共催で、黒部川内水面漁協入善支部のご支援のもと、沢山の子供たちに参加してもらい、賑やかに行いました。
子供たちは、夏休みの終りのひと時を元気に魚を追いかけて、みんなでつかみ取りを楽しみました。

敬老会・ふれあい祭り 7月28日(日)



昨年に引き続いて「敬老会・ふれあい祭り」が桐山地区社会福祉協議会と桐山公民館の共催で、ご高齢者や園児、児童、地域の多数の方に参加していただき、盛況に開催されました。
講演は、入善警察署地域交通課中陳課長による「特殊詐欺の被害防止・交通事故防止」、芸能発表は、園児・児童の遊戯、歌、演奏等、公民館利用者による詩吟、社交ダンス、踊り、キッズダンス、最後に元村青年団他による獅子舞です。敬老を共に祝い、感謝して楽しみました。

三世代交流もちつき大会 12月8日(日)

昔ながらのもちつき大会をたくさんの子供たち、保護者の方に参加していただき、桐山地区社会福祉協議会と共催で開催しました。
子供たちは、元気よく、重い杵を「よいしょ」「よいしょ」お父さん、お母さんと一緒に「よいしょ」「よいしょ」ともちつきを体験しました。
ついたもちは、あんこ、きな粉、ごまをまぶして、みんなで豚汁と一緒においしくいただきました。



親子そば打ち体験会 2月2日(日)



昨年に引き続き、桃李小学校の児童・保護者の皆さんをお迎えして、親子そば打ち体験会を開催しました。
講師は、JAみな穂 青壮年部の皆様です。
子供たちは4班に分かれて、講師の方からそば粉を練って、綿棒で生地を伸ばし、大きな包丁で切るそば打ちの作り方を分りやすく教えていただき、真剣な眼差しで、楽しくそば打ちを体験しました。
出来上がって、親子で打ち立てたそばをおいしくいただきました。